

## 鶴見区 孫育て講座 報告

### <鶴見区孫育て講座>

開催日時：平成26年10月17日（金） 13:15～14:45

会場：鶴見区地域子育て支援拠点 わっくんひろば

講師：NPO 法人孫育て・ニッポン代表 棒田明子氏

参加対象：子育て支援関係者・子育てサポートシステム提供会員

内容：「今どきの子育て事情は？」

### <内容報告>

昨年度の孫育て講座では、一般の参加者へ向けて、ワークを中心に昔と今の子育ての違いを感じていただき、子どもにとって大切なこと、祖父母世代の力が必要であることをお伝えする内容でしたが、今年は、子育て支援に実際に関わっている方を対象にした、より専門性の高い内容となりました。多くのデータをもとに、今どきのパパ・ママを徹底分析。出産年齢の上昇、女性の仕事への意識の変化、共稼ぎの増加とその理由、それに伴う家事能力の低下などが報告されました。祖父母のサポートがあると、出生時数が増える傾向があり、親子間の近居を望む子育て世代が多いが、実際は8割があきらめている現実があることがデータで示されました。その中でますます孤立する子育て世代が、頼りにするのがインターネットであるという現象が増えてきていることを、実例を含めてお話いただきました。また、労働人口減少への流れに、女性だけでなく祖父母世代も、組み込まれていて、働く祖父母も増えていく。少子高齢化で、親族も縮小していく中、優しく見守る大人がどんどん減っていく中で育っていく子どもたち。一体どうなっていくのか？と現実をつきつけられたような内容でした。

その中で、地域は何ができるのか？母達の就労状況を考えると、子育て世代が地域とつながれるのは、入園前まで、特に1歳半までがポイントであること、乳幼児の生活圏はどのくらいかなど、地域活動への大きなヒントを頂きました。アンケートから、「多くのデータが示され具体的で分かりやすかった、参考になった、資料を熟読して今後に役立てたい、現代の子育て事情をもっと多くの方に知ってもらいたい。」との感想が寄せられました。

拠点のフリースペースで毎日リアルに感じていたことが、現実のデータとして示され、大変興味深かったです。時代が大きく変わってきていることを現実としてとらえ、事業に生かしていきたいと思いました。まずは、次回の孫育て交流会を開催し、この講座の内容を共有しながら、みんなで鶴見の子育てを考えていこうと参加者に呼びかけをして会を終えました。少しずつでも、継続した活動を行っていきたいと思っています。

